

## 2021年度 独創的研究助成費 実績報告書

2022年 3月 31日

報告者	学科名 ビジュアルデザイン 学科	職名 准教授	氏名 高橋俊臣	
研究課題	デザイン思考における創造的活動の研究			
研究組織	氏名	所属・職	専門分野	役割分担
	代表 高橋俊臣	デザイン学部 准教授	広告、色彩	
	分担者			
研究実績 の概要	<p>1：調査 本研究者が今まで関わってきた広告の成果物の中で外部評価を得たもの（賞など）を数点サンプルを選び分析し、創造性の要因を調査した。</p> <p>2：考察 思考作業におけるブレイクスルーのプロセスについて、ひとつを体系化し「ひっくりかえし思考」を考案した。これは価値や機能を反対にして新しいモノコトを生み出す思考法である。</p> <p>3：プロトタイピング 「ひっくりかえし思考」指南書のプロトタイプを制作。昨年度制作した「くっつけ思考」と同じフォーマットにし、合わせて使用できるようにした。このマニュアルを活用し、高橋ゼミ生5人で地域連携事業や公募に対して創造性の高いアイデア開発を始め成果物の完成まで取り組んだ。また、並行して指南書の改善を行った。</p> <p>4：服部駅活性化プロジェクト 服部駅前には商業施設が全くなく、照明が少なくため暗がりも多い。物理的にもイメージ的にも暗い状態であるが、それをひっくりかえした（逆手にとった）活動を行なった。卒業を迎える学生に贈る光るメッセージを掲出した。</p> <p>5：毎日広告デザイン賞応募 参加企業の課題に対して新聞広告を制作する一般公募に応募。12点を企画からフィニッシュまで行なった。成果物に対しては高い評価ができる完成度であった。</p> <p>6：「ひっくりかえし思考」マニュアル 修正、改定を繰り返し、精度をあげた指南書をマニュアルに置き換える。見やすく、わかりやすくするためにイラストやコピーを活用。学生や企業向けにマニュアル本を500部印刷した。</p>			

※ 次ページに続く

成果資料目録	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ひっくりかえし思考</li><li>・ 総社市服部駅活性化プロジェクト</li><li>・ 毎日デザイン広告賞応募作品</li></ul>
--------	---